

鹿 地 福 第 4 1 5 号

平成 3 0 年 1 2 月 2 8 日

桜島火山爆発総合防災訓練

(福祉避難所等に関する情報伝達訓練) 参加団体 各位

鹿児島市地域福祉課長

(公 印 省 略)

平成 3 0 年度桜島火山爆発総合防災訓練における「情報伝達訓練」実施要領について (送付)

かねてから、本市の福祉・防災行政の推進につきましては、格別のご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、本市危機管理課から、平成 3 0 年度桜島火山爆発総合防災訓練における「情報伝達訓練」への参加について依頼させていただいたところですが、今回、災害発生時における福祉避難所の運営が迅速かつ適切に行われるよう、福祉避難所の開設要請から閉鎖に至るまでの訓練を、FAXや電話により実施することといたしました。

つきましては、ご多忙中恐縮に存じますが、訓練にご参加いただきますようお願いいたします。

なお、訓練の実施方法につきましては、実施要領等を送付させていただきますので、ご確認のうえ、ご不明な点がございましたら、お問い合わせくださいますよう重ねてお願いいたします。

記

1 実施日時

平成 3 1 年 1 月 1 0 日 (木) 1 0 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0

2 送付物

- ・実施要領
- ・訓練タイムライン
- ・様式

〔問い合わせ先〕 鹿児島市地域福祉課 担当：山内

電 話：0 9 9 - 2 1 6 - 1 2 4 4

F A X：0 9 9 - 2 2 3 - 3 4 1 3

メール：yamauchi-h46@city.kagoshima.lg.jp

**平成30年度
桜島火山爆発総合防災訓練
(福祉避難所等に関する情報伝達訓練)
実施要領**



開催日時 平成31年1月10日(木) 10:30~12:00

鹿児島市 地域福祉課

II 訓練内容

1 訓練概要

鹿児島地方気象台が噴火警戒レベル5（避難）へ引き上げ、鹿児島市は桜島全島に避難指示（緊急）を発令し、桜島地域の住民が市街地の指定避難所へ避難をしてきたが、そのうち、要配慮者については通常の避難所では生活に支障がでてくることが想定され、何らかの特別な配慮をする必要がでてきたため、福祉避難所設置に関する協力協定施設に、市から福祉避難所開設の要請を行うとともに、人的支援及び福祉用具等物資の供給等に関する協力協定団体に支援の要請を行い、開設準備から閉鎖までの一連の流れを、所定の様式を使用したFAXや電話による情報伝達訓練を行う。

2 訓練概要・方法

●（訓練実施本部）

時間	【鹿児島市 地域福祉課】	伝達方法 (FAX、電話、様式)
10:30	①福祉避難所協力協定施設（8団体）に対し、福祉避難所の開設要請及び要配慮者受入要請をFAXで行う。	FAX送信 (様式1-1号)
10:35	②要配慮者の受入可否の連絡を協力協定施設から受ける。	受電
10:55	③福祉避難所設置に関する協力協定施設（8団体）に対し、移送が困難な方のために、一般の指定避難所から移送の要請をFAXで行う。	FAX送信 (様式2号)
11:05	④福祉避難所設置に関する協力協定施設（8団体）より、不足する食糧、物資、福祉用具等の要請、または不足する職員の派遣依頼をFAXにて受信する。	FAX受信
11:10	⑤人的支援に関する派遣要請を協力協定団体（8団体）に電話で行う。	架電
11:15	⑥福祉用具等物資の依頼を株式会社カクイックスウィングに電話で要請する。	架電
11:20	⑦福祉用具等の可能供給数、人的支援の可能派遣人数の報告を電話にて受ける。	受電
11:45	⑧報告書日（日報）を福祉避難所設置に関する協力協定施設からFAXにて受信する。	FAX受信
11:55	⑨福祉避難所閉鎖（訓練終了）の連絡を福祉避難所設置に関する協力協定施設団体、人的支援協力協定団体、(株)カクイックスウィングに電話にて行う。	架電

● (福祉避難所等の人的支援に関する協力協定団体)

団体 時間	【(公社) 鹿児島県看護協会】【(公社) 鹿児島県社会福祉士会】 【(公社) 鹿児島県栄養士会】 【(一社) 鹿児島県介護福祉士会】 【(一社) 鹿児島県精神保健福祉士協会】 【(一社) 鹿児島県理学療法士・作業療法士・言語聴覚士連絡協議会】 【(特非) 鹿児島県介護支援専門員協議会、 鹿児島県臨床心理士会】	伝達方法 (FAX, 電話、様式)
11:10	①市から人的支援に関する派遣要請を電話にて受ける。	受電
11:20	②可能派遣人数を市へ電話にて報告する。 (099-216-1244 又は 099-216-1245)	架電
11:55	③市から福祉避難所の閉鎖の連絡を受ける。(訓練の終了も兼ねる)	受電

● (福祉用具等物資の供給等に関する協力協定団体)

団体 時間	【株式会社カクイックスウィング (日本福祉用具供給協会)】	伝達方法 (FAX, 電話、様式)
11:15	①市から福祉用具等物資の供給等に関する派遣要請を 電話にて受ける。	受電
11:20	②可能供給用具数を市へ電話にて報告する。 (099-216-1244 又は 099-216-1245)	架電
11:55	③市から福祉避難所の閉鎖の連絡を受ける。(訓練の終了も兼ねる)	受電

Ⅲ 訓練で使用する様式一覧 (福祉避難所協力協定施設と鹿児島市のみ使用)

(1) 開設要請及び要配慮者受入要請書	地域福祉課⇒施設	様式1-1号
(2) 移送要請書	地域福祉課⇒施設	様式2号
(3) 移送記録簿	施設 (送信不要)	様式3号
(4) 要配慮者等受入リスト	施設 (送信不要)	様式4号
(5) 食糧・物資等供給依頼票	施設⇒地域福祉課	様式5号
(6) 食糧・物資等受払簿	施設 (送信不要)	様式6号
(7) 報告書 (日報)	施設⇒鹿児島市	様式7号

福祉用具等物資の供給等に関する協力協定団体 タイムライン

株式会社カクイックスウィング((一社)日本福祉用具供給協会)

	市救助班(地域福祉課)	伝達方法	福祉用具等物資の供給に関する協力協定団体
10:30			
10:35			
10:40			
10:45			
10:50			
10:55			
11:00			
11:05			
11:10			
11:15	⑥福祉用具等物資の供給依頼	→ (電話)	①福祉用具等物資の供給依頼を受電
11:20	⑦福祉用具等の可能供給数の報告を受電	← (電話)	②福祉用具等の可能供給数を報告
11:25			
11:30			
11:35			
11:40			
11:45			
11:50			
11:55	⑨福祉避難所閉鎖の連絡	→ (電話)	③市から福祉避難所の閉鎖の連絡を受電
12:00	訓練終了		